

様式第1号（第6条関係）

年 月 日

古河市長 宛て

申請者 保護者住所 古河市下大野2248  
保護者氏名 古河 太郎  
(自署又は記名押印)  
電話番号 0280-92-3111

電子申請を利用される場合は、様式第1号（食物アレルギー等支援金交付申請書兼請求書）の作成は不要です。

保護者住所、氏名等を記入してください。

食物アレルギー等支援金交付申請書兼請求書

食物アレルギー等支援金の交付を受けたいので、古河市学校給食における食物アレルギー等支援金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請（請求）します。

対象児童生徒の氏名、フリガナ等を記入してください。

1 児童生徒名等

対象児童生徒	フリガナ	コガ ジロウ	学校名	〇〇小学校
	氏名	古河 二郎	学年	〇年
弁当又はおかず等 持 参 経 費 額	40,740円 (A) ※持参経費証明書中の合計 (A) から転記			
国、県、市その他公共 団体からの補助金等	□有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	補助金等名称		
		補助金等額	円 (B)	
		(A) - (B)	円 (C)	
支援金申請 (請求) 額	40,740円 ※ (C) と単価に学校給食実施回数を乗じて得た額のうち少ない方の額を記載			

国・県等からの補助  
ある場合…有に☒を入れ、補助金等名称、補助金等額、(A) - (B) を記載  
ない場合…無に☒を入れ、(A) と同額を (A) - (B) に記載

2 振込先（添付書類：通帳の写し等口座情報が分かるもの）

金融機関名	〇〇銀行	支店名	〇〇支店
種別	<input checked="" type="radio"/> 普通・当座	口座番号	111111
フリガナ	コガ タロウ		
口座名義人	古河 太郎		

(C)と比較する「単価に学校給食実施回数に乗じて得た額」は、対象児童生徒の学校区分、学年により、以下のいずれかを使用してください。  
弁当持参 小学校 1年40,320円、2～5年41,160円、6年40,950円  
(牛乳提供なし) 中学校 1・2年47,040円、3年45,120円  
古河中等教育学校（市内在住）1～3年45,840円  
おかず等持参 小学校 1年19,200円、2～5年19,600円、6年19,500円  
中学校 1・2年19,600円、3年18,800円  
古河中等教育学校（市内在住）1～3年19,100円  
※弁当持参で牛乳提供ありの場合は、上記金額と異なりますので、ご注意ください。

- 【誓約・同意事項】
- ・支援金の審査に当たり、古河市が住民基本台帳その他必要な公簿の確認を行うことに同意します。
  - ・申請書の不備により手続が完了せず、かつ、3月31日までに確認ができない場合は、当該申請が取り下げられたものとみなします。
  - ・支援金支給後、偽りその他不正の手段により支給を受けたことが判明し、支給決定が取り消された場合は、速やかに支援金を返還します。

保護者名義の通帳の金融機関名、支店名等を記入してください。  
※申請者（保護者）と口座名義人は、同一の者をお願いします。

持参経費証明書

（保護者記入欄）

持参理由	<input checked="" type="checkbox"/> 食物アレルギー <input type="checkbox"/> 疾病 <input type="checkbox"/> 宗教			
持参区分	<input checked="" type="checkbox"/> 弁当持参（牛乳提供無） <input type="checkbox"/> 弁当持参（牛乳提供有） <input type="checkbox"/> おかず等持参			
該当月	単価①	持参回数②	合計（①×②）	備考
4 月	2 1 0 円	1 6 回	3, 3 6 0 円	
5 月	2 1 0 円	2 0 回	4, 2 0 0 円	
6 月	2 1 0 円	2 1 回	4, 4 1 0 円	
7 月	2 1 0 円	1 3 回	2, 7 3 0 円	
8 月	2 1 0 円	0 回	0 円	
9 月	2 1 0 円	2 0 回	4, 2 0 0 円	
10 月	2 1 0 円	2 2 回	4, 6 2 0 円	
11 月	2 1 0 円	1 7 回	3, 5 7 0 円	
12 月	2 1 0 円	1 8 回	3, 7 8 0 円	
1 月	2 1 0 円	1 6 回	3, 3 6 0 円	
2 月	2 1 0 円	1 8 回	3, 7 8 0 円	
3 月	2 1 0 円	1 3 回	2, 7 3 0 円	
合計（A）		1 9 4 回	4 0, 7 4 0 円	

持参理由、持参区分を記入してください。

持参区分に☒を入れ、持参区分に応じた補助単価、持参回数等を記入してください。  
※弁当持参者で、月途中で牛乳提供を開始した場合には、補助単価を区別して計算する必要がありますので、該当月の補助単価・持参回数・合計は、2 段書きで記入してください。  
(古河市内における弁当持参者で牛乳提供がある場合の取扱いを示しているため、古河市外の小中学校に通学する児童生徒で同様の制度がある場合は、お問合せください。)

児童生徒が通学する学校の学校長名、依頼日、保護者住所等を記入してください。

上記について証明くださるようお願いします。

〇〇〇〇 学校長様

令和〇年〇月〇日

保 護 者 住所 古河市下大野 2 2 4 8  
氏名 古河 太郎  
児童生徒 氏名 古河 二郎 (小学〇年)

（学校記入欄）

上記について、証明いたします。

年    月    日

学校長印

ここまで記入が済んだら、対象児童生徒が通学する学校長に証明を依頼し、証明を受けてください。

電子申請を利用される場合は、学校長の証明が済んだ後の「持参経費証明書」を写真にとり、画像データを添付してください。